

受章おめでとうございます

24年秋の叙勲・褒章が発表され、本町からは、瑞宝単光章に2人、藍綬褒章に1人が選ばれました。受章された皆さんを紹介します。



淑夫人とともに受章の報告に町役場を訪れた鈴木さん

◆瑞宝単光章

鈴木 榮太郎さん (76歳 廻谷地)

昭和30年に町消防団に入団し、ラッパ隊や訓練分団長などを歴任。38年間にわたり町の予防消防に尽力されました。「大変重みのある賞をいただき光栄に思っている。平成元年の台風13号水害時、殉職した団員の弔いのラッパを指導したことが忘れられない。仲間の後押しや人との絆に恵まれここまで来た。消防活動に一切不満を言わなかった家族にも感謝したい」と話されました。

◆瑞宝単光章

丸山 久夫さん (61歳 名古屋町)

昭和40年、東京消防庁に入り、品川消防署科学中隊長、光が丘消防署指揮担当などを歴任。42年間にわたり都内の防災に尽くされました。「突然のことで思いがけなかったが、大変嬉しく思う。33人の尊い命が失われたホテルニュージャパンの火災現場に出動したことが今でも忘れられない。もっと多くの命を助けることができなかつたかと、悔いが残る」と話されました。



受章の報告に町役場を訪れた丸山さん

◆藍綬褒章

土屋 孝彦さん (58歳 百目貫)

昭和49年、町消防団に入団。平成20年からは団長を務め、地域の予防消防および防災に力を注いでいます。「嬉しい半面、身がひきしめる思い。本年度末で任期満了となるが、町の安心安全のため後進の指導に努めていきたい。平成元年の台風13号水害時、土のう積みなどの作業を夜通し続けたことや、川に流され犠牲になった団員を捜索したことが記憶に残っている」と話されました。



受章の報告に町役場を訪れた土屋さん



Pick Up

今月のイベント

全国各地の桜を植え復興を応援

健康食品・化粧品製造販売業「イーエイチシー」の「桜みらいプロジェクト」植樹祭は11月4日、びわ湖原森林公園で開かれ、全国各地から寄せられた桜の苗木千本を植樹しました。同社は東日本大震災からの復興を応援しようと、県、町と「企業の森林づくり協定」を締結。同社の取り組みに賛同した全国の24自治体でつくる「全国さくらサミット」が各地の桜を提供して実現したものです。植樹祭には同社社員や県、町の関係者など約230人が参加。開会式では、同社の竹内ゆかり販売促進部長が「未来の世代につながる森になることを願う」とあいさつした後、畠利行県農林水産部長、前後公町長らがあいさつ。引き続き岐阜県高山市から贈られた庄川桜を記念植樹しました。苗木を寄せた道下隆司さんは「庄川桜は夢と希望がある桜。猪苗代で美しく咲くのを楽しみにしています」と期待を寄せました。参加者は、7・6畝の敷地にソメイヨシノやシダレザクラなど全国各地から寄せられた桜の苗木を一本一本丁寧に植樹。作業に当たった社員らは「きれいな花を咲かせてほしい」「桜の名所になってほしい」などと話していました。

まちの応援マガジン いなわしろ

広報 猪苗代

Dec.2012
12
No.626

今月の表紙



【撮影日】 11月18日

【撮影場所】 鳥見山陸上競技場 (鏡石町)

ふくしま駅伝4区から5区へのリレー。星電選手(流通経済大2年)からタスキを受けた神汰輝選手(東中3年)は高校生たちに負けじと力走。この区間で中学生トップのタイムをたたき出しました。

Contents — 【目次】

- 02 PICK UP
- 03 秋の叙勲・褒章
- 04 自治功労者表彰式・合同表彰式感謝状伝達式
- 06 猪苗代新そばまつり／ふくしま駅伝
- 08 スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO
- 10 まちのわだい
- 12 笑顔でこんにちは／猪苗代そば紀行／保健だより
- 14 学びの泉
- 16 いなわしろタウンページ
- 20 暮らしの情報広場
- 22 みんなの美術館／食生活改善推進員コーナー